

★アンケート回答は 72名:職場の友人やご家族のご協力もいただいた例がありました。

### 【3. リサイクル・持続可能な社会編】

#### 【設問7】リサイクルについて思うこと・意見



※経産省 HP「3R 政策」より

#### ⑦リサイクルについて思うこと・意見

- \*あるものについてはリサイクルが重要だが、それだけでは十分ではない
- \*3R の意識を再度認識できるよう、働きかけるべき。材質によってリサイクルは違うし、リサイクルするための使用エネルギー換算は表面化されていない。
- \*自分の場合、食品ロス問題に取り組んでいるので、リサイクルよりリユースのほうがコスト・資源削減だと考えていますし、それ以上に「リデュース」が重要だと考えています。取材を受けるたびにマスメディアにお伝えしますがリサイクルやリユースばかりとりあげすぎ。それと同時にリデュースが最優先であることを伝えてほしいです。「食品リサイクル法」改正時には、「リデュース法」と改名したほうがいいのではと、省庁で提言させていただきました。
- \*リサイクルのための手間が、あまり大変でないことが大事だと思います。より多くの人がそんなに無理をしなくてもできるようになればいいと思います。リサイクルでコストもさがるような仕組みづくりは必須だと思います。
- \*プラスチックのリサイクルは、現状では、運搬や工場の電気や水に資源を多く使っているのが無駄。資源を使わないリサイクルが確立するまでは焼却して熱回収するのが一番地球にやさしい。燃料にできるプラスチックを無駄に分別をして生ごみに重油をかけて燃やしている自治体は多い。
- \*日本で表現される「リサイクル」には、焼却による熱利用が含まれたり、バイオマス原料も許可されたりしていますが、CO2 削減等の根本的課題に向き合い欧州等の世界基準で「リサイクル」に取り組むべきと思います
- \*民間努力も必要ですが、それを促進させるように国や企業の取組を加速させることが重要。
- \*日本はかなり進んでいると思いますが、できるだけ再生可能、削減の容器開発に進むべきと思います。
- \*効率の問題だと思うので、全体のバランスを考えてやるべき。
- \*使えるものは繰り返し使う。修理して使うことが普通だという感覚の社会になればいいと思いますが、現実には買い替えた方が安かったり、再生品を買うより新品の方が安いという、人件費を含めた社会のコスト構造が変わらないと、なかなか定着しない気がします。

- \*リサイクルでより多くのカーボンフットプリントとなっているようなものは、ワンユースにもどり、トータルでのエネルギーの無駄遣い防止を考えるべきだと思います
- \*リサイクルといえない原発廃棄物の問題は極めて重要
- \*江戸時代は市民の意識が高かった。
- \*身近にできることから。持続的に行うことが大切。
- \*一見すると面倒大変、費用が掛かるという印象ですが、もっと大きな視野で、地球や次の世代のことを考えなければいけないと最近思うようになりました。
- \*自治体の回収が、10年ほど前からプラスチックごみも生ごみと一緒に、燃えるごみとして出せるようになったが、どうなっているのか？
- \*資源循環の観点から PET ボトルの水平リサイクル化を強く求める
- \*包装プラスチックごみの回収は実施されていますが、それ以外のプラスチック製品がわが市では不燃ごみとして集められているのは残念だと思います。徹底的に再利用していただきたいと思います。
- \*リサイクルなど環境に対する取組は、かなり以前から指摘されているように、経済との両立を考えていく必要があります。リサイクルにはコストがかかりますが、そのコストを必要なものとして、我々消費者も受け入れていく必要がある、また、技術革新でコストの引き下げは可能であり、そのための積極的な支援も引き続き重要であると考えています。
- \*日本のプラスチックごみのリサイクルはサーマルリサイクル(焼却時の熱回収)が半分以上を占めていることから、本来のリサイクルとはかけ離れています。今後は本来のリサイクルに立ち返る必要があると思います。もう一度3R(リデュース／削減・リユース／再利用・リサイクル)を考えていくことが重要です。プラスチックの使用量を減らし、使ったものは再利用に回すことを一人一人が地道に進めることを求められると思います。エネルギー消費の少ない順を考えると、まずはごみ自体を減量する「リデュース」、続いて形を変えずそのまま再使用する「リユース」、止むを得ずエネルギーを使用して資源を再利用する「(狭義の)リサイクル」と理解しています。
- \*イトーヨーカドーグループ(リサイクルをするとポイントが貯まる)のように、消費者にわかりやすいメリットを提示してリサイクルを促す大手企業も出てきました。リサイクルが身近になってきたように感じています。
- \*子どもたちがたくさん勉強していると思うので家庭での「見張り番」になるといい。
- \*プラスチック類のリサイクル率が低いことが問題です。徹底した分別でリサイクル率を8割程度にすると持続型になります。このためには環境負担や環境税を導入してリサイクル分別表示の徹底とポスト普及が大切、デポジット方式も強く活用すべきです。カラートレイは使用しない運動を始めましょう
- \*プラスチック以外のリサイクル活動について深く知らない。リサイクルについて知れるきっかけがあればと思う。
- \*日本では、まだまだサーマルリサイクルが多くを占めており、要するに燃やすわけで、CO2排出につながってしまいます。マテリアルリサイクル、ケミカルリサイクルの割合が増えていくよう、行政、企業の取り組みが進むことを希望します。
- \*リサイクルの原料となる廃棄物の圧倒的な量に対して、リサイクル能力の不足は今後ますます深刻化すると考えている。生活スタイルの変更を消費者に促すことが重要だが、メーカー・流通・行政・学が一体となって取り組む方法がないか考えている
- \*個人ができることは微々たるものだと思いますが、できることからやっていきたいと思います。
- \*今の子供たちは習っているが、習っていない大人(特に老人)ができていないと思う。(現代の常識では?)歩きたばこなどルールを守らない人は、結局吸い殻も平気で道路に捨てたり、バルコニーから捨てている光景を見る。意識づけが大切では。
- \*安全に燃やせるものは焼却するに限る。リサイクル=環境に優しいとの考え方自体が科学的根拠に乏しい
- \*断捨離が大切
- \*本当は、リサイクルありきではなく、ごみを出さない生活を考えないといけないと思いますが、便利な生活を享受している中でどれか一つに気を付けても付け焼刃でしかないように感じます。それでも

気を付けないよりはましなのかもしれません。マイバッグもレジ袋を 1000 枚以上買わないと買えないような高価なものもありますし、化学繊維や不織布のマイバッグがほとんどだと思います。マイバッグを買っても飽きてしまえばごみになってしまうし、衛生的な面を考えても購入する物によってはレジ袋の方が安心感があります。

\*もっと、産業界全体で真剣に取り組んでほしい

\*鎌倉市は分別は厳しいが、しっかり**リサイクル**されているのかやや疑問な点もある。**リサイクル**業者の情報開示も実効性を上げるためには必要だと思う。

\*消費者にどれだけ我慢する覚悟があるのか、それ次第。楽をしたいと思っているセグメントがある限り、ムリ

\*行政によってバラバラ。設備の問題もあると思うが、出来る限り統一して欲しい。

\*食品用のプラスチック容器の廃棄には市指定のプラスチックごみのポリ袋を購入する必要がある。

\*地方によって区分けなどの差があるため、統一してほしい

\*自治体ごとにゴミの分別や処理方法が異なるのは望ましくない。

出したものが再資源化されているつもりでも、多くは海外に押し付けたり、燃やしてしまっている実態から脱却したい。

\*マイバックの利用については、コンビニエンスストアや外出先では達成できていない。**リサイクル**しきれず海外に輸出されているというゴミ・資源が真実なら分別収集も形骸化してしまう。

\*ごみの分別への意識。粗大ごみや古書など、ゴミ捨て場に置かれる前に活用できる場所があれば(子供が通う保育園では靴の**リサイクル**を実施。今年はコロナで実施未定。)

\*有効な**リサイクル**について学習したいです。

\***リサイクル**業者に引き取ってもらうだけでなく、循環を作り出す暮らしを工夫をしたい

\*家電の性能の進化が早いので、いろいろ機能をくらべてから購入する。

\*個々人の意識の問題だと思います

\*ペットボトルや食品トレーの**リサイクルボックス**への回収等、既に習慣として前から行っています。ただ、そこから先に正しく**リサイクル**されているのか？コストは？等もっと関心を持ちたいと思いました。

\*きれいに洗浄して出すことを心がけていますが、その洗浄に使う水や洗剤はダダ流し…。

\*Recycle すればいいという風潮はダメですね。できる限り **reduce** して **reuse** することを前提の設計にしたうえで処分以外に選択がない際に **recycle** する程度まで突き詰めるべき

\***3R**は会社レベルで取り組んでいます、個人でももっと意識・実行しないといけないと思っています。私も含めて国民すべて。

\***リサイクル**は大事だが、**リサイクル**するにもエネルギーを大きく使う。経済性とのバランスも大事かもしれないが、やはり過剰生産・過剰消費の世界ではいけないと思う。**リサイクル**よりも、消費者レベルで何回も**リユース**できることの方が望ましい気がする。とはいえゴミを焼却・埋め立てするよりは良いので、**リサイクル率**を高めていくのは大事と思う。

\***リサイクル**も大切だけれど、だからといってプラスチックを今までどおり便利だからと一徹買い続けるのは問題です。

\*個人の自覚をさらに促すべく啓発を進める。

\***リサイクル**全体の流れがよく見えません。消費者には回収に本当に参加している事業者と勝手にマークをつけているだけの事業者の見分けも出来ません。また、自治体によって**リサイクル品**の回収ルールが異なることも理解を妨げる一因だと思います。自分の努力がどのように活かされているのかがもっとわかれば、消費者個人の行動も変わっていくのではないかと思います。全員参加の「社会運動」にならないと大きな効果は得られないと考えます。

\***リサイクル**も大事だが、レジ袋のように不要なものをもらわない、購入しないことが大事だと思う。

\*我が家で使用したペットボトルや瓶・アルミ缶などはすべて**リサイクル**しているが、プラスチックは可燃ごみ(板橋区)に出さざるを得ない。回収システムができれば削減できるため、その方法を研究してほしいと思う。

\***リユース・リサイクル**しやすい商品づくり、利用しやすい分別回収ボックスの設置など、ものづくりや

街の環境整備でもリサイクルしやすい工夫がされてほしい。

\*リサイクルも大事だけど、燃やして熱源として利用してもリサイクルになるので、リデュース、リユースのほうがもっと大事だと思います。

\*今は、容器包装リサイクルということで、商品本体がプラのものは回収できないことになっている。リサイクル費用の問題などあると思うが、何とか、本体もリサイクルごみとして回収されるようになって欲しい(前述の不織布マスクなども)。

\*プラスチックの回収は週に1回にしてほしい

\*リサイクルは経済的負担を伴うもの。今粗大ごみとして埋め立てられたり、容器包装に当たらないとして不燃ごみ埋め立てられるプラスチック製品もリサイクルされるように、税体系やリサイクル費用の負担ルールを拡張するべきと考える。

\*積極的に取り組んでいるのは、一部。

\*若い人が分別が面倒だから全部燃えるゴミにしている例をいくつも知っている。分別にかかる面倒くささともっと解消できないか?と思う。

\*リサイクルにも限度があると思うので、まずは生協からでも脱プラスチックが進むといいと思います。トレーレス、レジ袋も少し高くても自然由来のものに変える、地域の有料ゴミ袋として使える仕様にするなどできるのではないかと思う今日この頃です。

\*瓶などのリユースについてもっと考えていきたい。

\*長年生協で取り組んできて、それが定着した部分もあるが個人の努力では難しい問題になってきている気がする。環境問題がグローバル化して、時々無力感かも。

\*レジ袋だけでなく、カサ袋や汁の出てきそうなパック商品をさらに包む透明な袋の問題、色付きや過重なパックの問題もありますよね。かつての竹皮や新聞紙で包んでいた時代、エコだったですよね。いろいろなことを、もう一度見直す機会になればいいか、と。

\*ペットボトルのリサイクルは回収場所があちこちにあるので、子供から高齢者まで多くの人が行っていると思う。プラゴミ、段ボールや古紙は多くの区や市がゴミ集積所で収集するので取り組みやすい。インクカートリッジや電池、洋服など、他のものも回収場所が分かりやすければ、もっとリサイクルが進むと思う。実家のある小平市は個別収集(家の前に出しておく)なので持っていく手間もなく、布団や洋服など月に2回収集していて取り組みやすい。

\*3Rの推進は必要。サーマルリサイクルは熱エネルギーを回収、利用しているというが、燃やすことによりCO<sub>2</sub>を排出し地球温暖化の原因になっている。また、EUからサーマルリサイクルはリサイクルではないとの批判がある。容器包装リサイクル法では自治体の負担が大きい。言い換えれば、自分たちの税金がプラゴミの処分に使われているということ。そのことを住民・消費者があまり認識していないことが問題。プラスチックゴミの処分まで費用負担するように「拡大生産者責任」の適用の拡大が必要。そうすれば生産者が容器包装の素材を真剣に考えるようになりプラスチックの総量が減るのではないか。また、消費者にとっても商品選択の幅が広がる。

## 【設問8】持続可能な社会に向けて思うこと・意見

★67名から回答がありました。  
※お断り：独断で分類・色付け  
させていただきます。



つくる責任・使う責任を果たす！

### 〈今、考えなおしたいこと〉

\*「経済が先で、環境が二の次」のような意見を言っている場合ではありません。環境からいただく**資源**があってこそ、経済が成り立っているのです。

\*昨年お聞きした、ある教授の話「地球が危ない、ではない。地球は生物の盛衰を経て 45 億年続いている。正しくは、**人類が危ない**、である」に納得しています。地球が発している「異常」にひとり一人が自分ごととして向き合うべきだと思います

\***気候変動**による長雨やゲリラ豪雨による災害は温暖化の影響だと思いますし、長年の便利さの追求へのしっぺ返しかなと…。天気予報で使われる「例年」という言葉は今や死語になりつつあります。この環境の変化は我々人類が招いたものでありますから、日々の生活においてグローバルで取り組むことと思います。

\*企業勤めしていない、一般消費者の**意識**が変わるといいと思う。

\*これからでも遅いが、考えていかないと**未来**は厳しい。

\*一部だけを取り上げて あれこれと講評したりすることよりも 社会全体として どれだけのメリットが実現しているのか どれだけのデメリットが生じているのかを **総合的に**評価すべき時に至っていると思います

\*言葉が独り歩きしないよう、できることから皆で**協力**し合う、そんな社会になればよいと感じます。持続可能な社会を考える際に、関連してコロナの影響も考えたりします。コロナ禍の状況もあって、助け合いの心とか、本当に自分にとって必要なものは何？(お金や地位や名誉や欲望を捨て去り、残ったものは?)と日々考えます。

\*地球温暖化の影響はすでに自然災害頻発で示されているが この対策のようにいわれる**原子力発電**は地球環境と健康被害の観点からすぐにでも止めさせる必要がある

\*無意識含む「ポイ捨て」を止めるだけで、大きく社会は変わると思う。同時に、PET ボトルについて、悪ではなく、「**資源循環**」の優等生という認識を植え付けたい。

\*シェアリングエコノミーが各分野で進むよう行政や企業がもっと積極的に**参画**すべきと思います。それに世の中にはモノが多すぎたり、ムダが多すぎることを身近なところから見直すべきです。ちょっとしたこと…電車が寒すぎるとか深夜遅くまでテレビをやっていると色々…。

\*現代において経済的な持続性は必要なのだと思いますが、本当に 100 年先、200 年先の**公共**の利益を見据えて今、利益が出なくても取り組まなければならないことを多くの人で共有して、政策等で税金を投入して実施して欲しいと思う

\*人類の存続を指しているのであれば、それは人間の**エコ**でしかなく、もっと過去からどれ程の自然界を人間は破壊し、汚染しプラスチックを含め地球に放置しているのか、そんな愚かさについてすべての人が知り、猛省をし、今後の対処について、どう取り組みをして行くのか、それが出来ない中で持続可能な社会は無いと思いますが、いかがでしょうか。

\*取りあえず自分さえ良いという意識を変える方法はないものだろうか。いくつかの企業アピール「**地球にやさしい**」は止めてほしい(地球にやさしいは欺瞞である)

\*社会がサービスとはき違えている無駄に物を付けてくれたりすること考え直した方がいいと思います。レジ袋ならスーパーやコンビニが頑張っているのに、デパートがひどいです。相変わらず湯水のようにお

持ち帰り用袋を使っているのを見かけます。「**過剰包装なし**」=「格好いい」になって欲しいですね。

\*便利、安全、価格を追究して環境を**破壊**してしまった。個人ができることからしっかり取り組み、継続していこうと思う。

\*かなり使わないと(50回以上)とレジ袋の環境負荷より大きくなることを知らない人は多い。一番いいのはレジ袋をマイバックとして数回使うことらしいです。地球全体から考えて本当に環境に負荷がないのか検証された**環境運動**でないと無駄なリサイクルをもたないという感情でやっても地球に負荷をかけるだけです。例えば家庭の廃油を手作り石けんにすることも河川を汚染し負荷をかけています(劇薬の苛性ソーダを使うことも危険)。一般消費者にも科学的に考慮することが大事だと思います。

\*人間が地球環境を破壊してきた歴史であるが、もうこれ以上の環境破壊は許されない。結局はわれわれ人間にその**つけ**がまわってくる。

\***モラル**のない日本人が増えていると思う。プラスチックを使うことが悪いのではなく、きちんと処理しないことが一番の問題。事業者も消費者も処分するまでが消費責任であることを再認識しよう。プラスチック関連会社が悪いように取れるような報道。これだけの報道があっても街にはプラを含む色々なものがポイ捨てされている。また、平気で包材を平気でポイ捨てする映像がテレビ放映されることがある。

\*社会全体に、資源は有限であること、利益は分配すべき、という当たり前の価値観が**共有**しにくくなっていると感じます。技術の進歩も大切ですが、持続可能性の根底の考え方・価値観を浸透させるのが先ではないかと思えます。

\*便利で快適な生活がどんどん自分自身の首を絞めていっていると思う。過去の水準に戻ることが是ではないと思うが、生活の**無駄**を見直し、環境負荷について真剣に考えなければいけない。技術の発展を期待したり、国や自治体レベルの統制に不満を述べつつ従うのではなく、消費者レベルで個々に積極的に取り組まなければいけないと思う。気温上昇、自然災害の増加など身近に影響が出ているのに、もっと危機感を持っていい。

\*自分を起点にするのではなく、子供・孫そして**子孫**のためを思うことが大切です。

\*SDGs に関して、学校の先生(中高)の**認知**が遅れてます。また、山梨県・海なし県の海洋汚染啓発団体においては、トレードマーク的にレジ袋削減のみ掲げ、キャンペーンではレジ袋だけではなく、CO2 問題とします。

\*日本が化石燃料の発電をやめる方向、というので、その先を見ると原発だという！とんでもない！経済界は原発業界が会長をしていることも問題だ。また政治家は原発を残すことで、核兵器の保有の可能性を残したいようだ。持続可能な世界とは、地球がもっともっと永らえること。目先のことではなく、**地球全体**のことを考えるような発想をしないといけない。

\*目先より、どのくらい**先**までのことを考えられるかが鍵だと思います。

\*地球という限られた資源を次世代に渡すのは私たち今を生きる者たちの**責任**と強く思います。

## 〈連帯したいこと・協働したいこと〉

\*持続可能な社会構築に向けて、具体的に、問題をひとつずつ、段階を踏んで、企業、消費者、行政、投資家、市民団体などが一緒に**解決**していくことが重要

\*子供たちの**未来**のために社会(世界)全体で取り組みたい

\*我々が、この素晴らしい地球環境を将来世代にわたって引き継いでいくためにも、世界の国々が国策として取り組むことはもちろんのこと、我々一人一人が地道な取組を**継続**していくことが重要であると思えます。

\***SDGs**17 の目標は国連サミットで採択された国際目標で、国連憲章の具体化案のようで確かにすべての人のプラスになる目標です

それを踏まえて現場に下ろした時の具体的施策は、進めるべき根本の在り方として心に置きながら事業の策定を考えることが重要で、とにかく SDGs を忘れないことだと思います。

\*SDGsという言葉があちこちでかかれるようになってきました。バッジをつけている方もたくさんいらっしゃいますね。できることから、知ることから、少しずつ変えていけるはずなので、メディアや企業からの

発信がどんどん増えていけばいいなと思います。

\*国・地域でできることには限界がある。利害関係の調整が進むよう、様々な国際協力の枠組みを維持、拡大していくことが重要である。

\*人類がこれまでに出したプラスチックは83億トン、象14億頭分と聞いています。象14億頭がどれくらいになるのか逆にイメージしづらい比較でしたが、自然に帰らないものをたくさん生み出していることは事実だと思います。プラごみを正しく処理できない発展途上国も多くあります。世界レベルで減らしていくためにもそうした国できちんと処理ができるように支援が必要ではないでしょうか。今、コロナ禍の中で医療ではビニール製の防護服が世界中で大量に使用されていてすべてプラスチックゴミになるけど、必要なもの。なにもかも自然に帰るもので暮らすのは厳しいと思いますが、せめて個人ではより長く使えるものを選ぶように努力しようと思います。

## 〈学びあいたいこと・教えあいたいこと・実行したいこと〉

\*家庭教育、も重要。親の思考、行動で左右されることもある。学校教育のカリキュラムの中で、きちんと入れ込んでいかなくは(家庭科で多少触る程度ではなく)推進しない。大人になってからでも学べることなので、生涯学習としても広めるべき。分野も広いので、身近なところから体系的に学べると良い。

\*普段の生活の中で知らない情報がまだまだあるはず、国民の知識向上のためにも一般の人の目に入るよう情報を提供される世の中になれば皆で解決策や協力を考えられるとおもいます。

\*一人ひとりの意識が大切。

\*幼児教育の段階から義務教育機関を通じて「生活教育」として実践すべきと考えます。

\*特に若者の間で持続可能な社会を目指すための取り組みについて浸透していないように感じる。

\*まず、目的や内容について正確に知ることが重要

\*昨年夏 孫達と庭でスイカ割りをして食べました。秋頃にスイカの若芽を発見♪ なんかつながっている嬉しさを感じました。小さなスイカの種 されどスイカの種 当たり前がでた。自然界が教えてくれる事を自然に子ども達に伝えていきたいです。夏が来ればセミが鳴き秋になれば虫の音色 カブトムシも夏を楽しみ卵を産む。そんな当たり前である昆虫達の事も孫達とともに学び、再確認し大切にしていきたいです。

\*毎日の暮らしにつながるさまざまな課題があるので、消費者一人一人が学んだり、理解したり、行動したりと、一人でも多くの方がアクションできるようにすると同時に、消費者が意識しなくても取り組みが進むように、商品の包材の変更、リサイクル方法の変化など、企業・行政の取り組みもますます重要になっていると感じています。ワタミが、配達お弁当のプラスチック容器のケミカルリサイクルを進めるといった情報がありましたが、こういった取り組みが大切だと思います。

\*持続可能な社会となると大げさですが、まずは、個人単位でできるところからの対応から始まると思います。

\*個々人が無理なく、できることから取り組む。

\*経済を回す重要性はもちろんあるが、大量生産、大量消費の時代は終わらないといけないと思う。

様々な先進的な事業者は SDGS 取り組みを意識をして、変わってきているのではないかと感じる。消費者が意識して行動することの重要性を感じる。

\*単純ですが、自分にできることをしていきたい。【おまけ】昔の買物かご、なつかしいです。買物かごを使っていたころは、食品は新聞紙に包まれたり、豆腐屋にはなべをもって行ったりしていました(子どものころのお使いの思い出)。あまり使わなくなっからは、よくねこの昼寝場所となっていました。かごの形は、エコバッグよりも使いやすそうなので、近所の買物にはよさそうですね。

\*子供のときから我が家は生協に入っていたので、環境汚染のことは母から具体的に聞かされてきた。「味噌汁はシンクに流すな」と言っていたのは印象に残っている。また、少し前は割りばしを使うことに罪悪感があったはずなのに、いまはプラを使うことに罪悪感を持たなくてはならない時代であり、「プラスチックを使うくらいなら、割りばしを使ったほうがいいのかしら…」などと逡巡している。

\*衣食住、において持続可能な暮らし方を考える(提案できる)機会があれば、いいのでしょうか？

\*今のままでも何とかなる、何も変わらないと考える人が多いかも。安くて便利なものに目が行くし、家計が厳しければ日々の暮らしに精一杯で環境や資源のことまで考える**余裕**が無い人が多いのではないかな。生活が安定していれば余裕も生まれ、持続可能な社会について考えるようになって消費行動も変わると思う。自分に出来る事を続け、少しでも持続可能な社会になるよう行動したい。

\*プラスチックによる海洋汚染や地球温暖化を防ぐには、まずは、使い捨てプラスチックをゼロにする。すぐには難しいと思うが、レジ袋有料化をきっかけとしてプラスチックゴミについて考える人が増え始めたようで良いことだと思う。一人ひとりの行動にどう結びつけるか？！**消費者団体**の課題でもある。

\*環境問題は**学んで実践**することが大切だと思う。小学校の授業科目に環境教育と消費者教育がきちんと位置付けられると世界は変わる。と思いたい。

\*持続可能な社会は、**生ゴミ**の堆肥化を経験すると、解りやすい。家庭で出た生ゴミは堆肥に生まれ変わり、ゴミはゼロに。その堆肥は、花、木々、野菜の栄養となりぐるぐるとまわり続ける。

## 〈提案したいこと・その他〉

\*新型コロナウイルスの出現で買い物が変わった方も多いと思います。あわせてレジ袋の有料化が始まったわけですが、生ものをそのままマイバッグに入れるわけにはいかないので、かごを用意しました。ところが炎天下を持ち歩いていると、衛生面で不安になったり、結局小さいプラ袋に入れてから冷蔵バッグに入れることになり、プラごみの削減に役立っているような、いないようなで、なかなか**難しい**なと思っています。

\*日本は村行動型社会で良くも悪くも行動変化が苦手です。善意に期待する施策では遅すぎますので、何をいつまでに何%にするという目標と法体系で行くべきです。つまり **持続可能社会基本法**を設定し、各種リサイクル目標の達成や都市集中社会を地域分散型社会にすることをテーマにこれも目標と期日を決めて行動することを提案します。

SDGS は前向き目標と 社会の体制是正の二面から進めることが大切だと思います。

\***科学技術**をうまく取り入れていくと SDGsの実現に有効であると発信していく必要があると思います。

\*プラスチックを分解して元の石油に戻す技術、微生物などで無害化する技術、など使用しない、ではなく別の**技術**で還元する仕組みが必要。

\*プラスチックゴミが減らないのは、捨てる人に**罰則**を与えるべき。欲望を律するができない駄目な大人が多いと思う。上海はそれできれいな街になっていると聞きます。

\*確かに必要な事柄ではあると思えるが、アメリカ、中国、ロシアなどの大国との**足並み**が揃わない限り効果は限定的

\***健康維持**が大切

\*政府の各種施策も含めて社会全体が目先の利益ばかり追うような**風潮**を大きく変える法改正などが必要だと思う。エコ消費だけに頼っていてもレジ袋はプラの中での割合が少ないように、結局それは効果があるのか？という議論にならないようにしないといけないと思う。

\*政府が指揮をとり、**法令化**をすべき

\*プラスチックは生活に浸透していて無くすのは難しいので、マイクロプラスチックやその他有害物質が発生しないプラスチックの**代用品**が早く開発されて一般的になるといいのにといます。それまでは、各人、各会社、各コミュニティで出来る事を小さい規模でも、意識を持ち工夫していく必要があると思います。

\*特に日本で国民の興味の目が向くようにしなければいけないと思います。キレイなポスターや宣伝では国民、動きませんからね。

\*学者の中には、地球温暖化は自然現象で CO2 の排出とは関係がないという説を述べる人もいます。政治家にも自国の利益だけを主張し、温暖化対策に後ろ向きな人もたくさんいます。まずは**専門家**の中で正しい議論と認識の一致をしていただき、「地球人」全員が参加することが大切だと思います。これだけ暑いと、江戸時代のようにクーラーなどエネルギーを使わない生活は困難だと思いますが、一人ひとりの消費者・生活者の小さな実践の積み重ねが重要であることを認識して、出来ることから行動していこうと考えています。



\*子供たちのために海をきれいにしていくことや、空気中の二酸化炭素を回収する**技術革新**はないだろうかと思う。

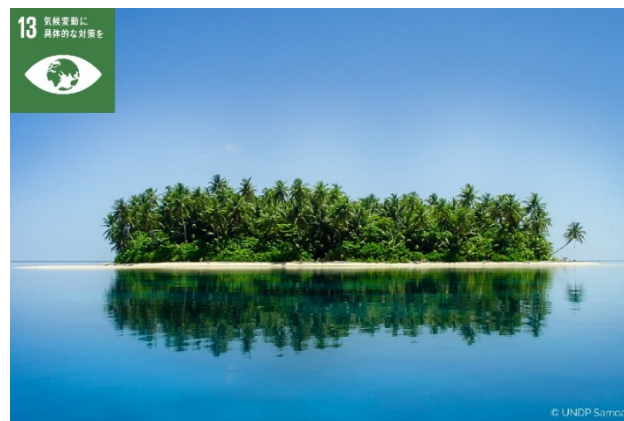
\*経済成長を押し進めながらの持続可能な社会は難しいと思います。作りすぎないことが必要であり、持続可能な社会に必要な量はどのくらいなのかとか、もしかすると不便なことも起きてくるかもしれない、それをどこまで許容できるのかなど、**共有**できなければ実現は難しいと思います。

\*今の梱包技術が現在の円滑な流通を支え経済の支えになっているし、原材料の複合化が今の経済と生活を支えている。一方資源の回収の観点では都市鉱山の採掘率も進まず、多くの家電品に内蔵される半導体の回収体制はほとんど無く、家庭製品の金属の回収も手間がかかるかできていない。充電電池や蛍光灯の回収も手間がかかる。回収品の再資源化技術の未発達も重大なテーマだと思う。回収・再資源化ネットワークは製品生産・流通と同じレベルで整備されないと持続はおぼつかないと思われる。この**コスト**は新たな経済でもあると思う。

\*トランプ大統領などはあからさまに地球環境問題を「敵視」しているし、日本でも政治蚊の発信も無関心的外れ(セクシーだってよ(笑))で世界的失笑を買う始末だ。いっぽうで彼らに発信させる基盤としての国民、消費者の関心、発信力や行動が弱まっているから、その相互作用で負のスパイラルに陥っているのかもしれない。

SDGsに企業体が関心を示し目標に掲げ始めている状況は歓迎すべきだが、あれは企業がもうけの範囲で(事業活動に関連付けできることを)するものだ、という一般の人々の認識になってしまうと、いっそう自分の暮らしとのつながりが見えにくくなり、裾野の広がりを妨げてしまう危険がある。

SDGsはわかりやすい概念であるが、対象が広すぎる。身近に感じられるようにしていく社会的な取り組みや**発信**が(生協も含めて)不足しているのではないか。



気候変動とその影響に立ち向かうため、  
緊急対策を取る！

※以上の写真は国連開発計画駐日代表事務所 HP・SDGsアイコンより転載

### お礼

この度は、ASCON・アスネットグループの「プラごみ」アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。多様なご意見のすべてに「プラごみを減らしたい」、「このままではいけない」という思いが込められ、多くの提案・ヒントもありました。学びあい、できることはすぐにでも暮らしに取り入れていきたいと思えます。また ASCON の次の活動につなげてまいります。引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2020年9月14日

河野 恵美子・阿南 久

